

取扱説明書

37208 可変マニホールド YD-MJN24/28 モンキー(5L)用

この度はGクラフト製品をお買い上げ頂きまして有難うございます。
装着の際には、この取扱い説明書を良く読んで安全に作業して下さい

！ 注意事項 ！

- 取付け作業は安全かつ平坦な場所を選び、車体を確実に固定、安定させてから行って下さい。メンテナンススタンド等があればより安全に作業できます。
- ノーマルパーツをはずす際、又は取付け作業にはサービスマニュアルを参考にして下さい
- この説明書に反した使用方法、取付けでの破損や損害につきまして当社は一切の保証をいたしません。
- 作業終了後は必ずボルトの増し締めをおこなって下さい。走行後も随時確認をおこなってください。
- エンジン側ポート径はφ 26 になります。

- 取り付け位置によっては、フレームのステーの一部を曲げるなどの調整が必要な場合があります。
- 車体右側に装着の場合は、イグニッションコイルの移設が必要な場合があります。
- 車体左側に装着の場合は、取り付け位置によりフューエルコックの向きを変える必要があります。
- エンジンを上方向に引いた状態で固定した場合、フレームとのクリアランスが狭くなりますので、取り付けできない場合があります。その際は、エンジンの搭載位置を下方向に引いた状態にして固定してください。
- キタコ製ウルトラ SE 124cc、武川製スーパーヘッド 4V で装着確認をしております。
ヘッドによりポートの高さが異なるため、上記以外のヘッドでは装着できない場合があります。

パーツリスト

部品番号	部品名	個数	梱包状態
	マニホールド本体	1	別途梱包
372084	専用 極低頭ボルト M6×12	1	別途梱包
65278	フランジキャップボルト M6×15	1	別途梱包
671135	ガスケット	1	別途梱包

取り付け方法

- 1.フューエルタンクを取り外します。
- 2.マニホールドを取り付けます。

車体左側に装着の場合

・キャブレターの取り付け方向をあらかじめ決めておき、付属のボルト、ガスケットを使用してマニホールド本体をヘッドに取り付けします。

※キャブレター側に、極低頭ボルトを使用してください。

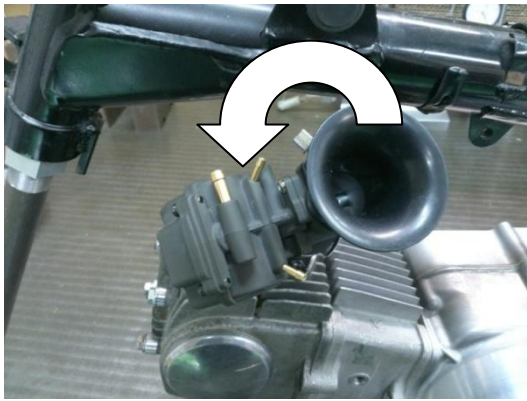
※取り付け場所によっては、極低頭ボルトが締めにくくなりますので、ボールポイントまたはショートヘッドの六角レンチで固定してください。

・キャブレター本体をマニホールドに取り付けます。

※画像の様にキャブ本体を90度傾けた状態でインシュレータに装着し、元の位置に戻すとスムーズに装着できます。

※取り付け位置によっては、画像○部分のステーを曲げる必要があります。

※取り付け位置によっては、フューエルコックの向きを変える必要があります。



車体右側に装着の場合

1. マニホールドとキャブ本体を、ステンバンドで仮止めしておきます。

2. キャブ側に極低頭ボルトがくるようにヘッドに取り付けます。

※取り付け位置によっては、イグニッションコイルを移動させる必要があります。

※取り付け場所によっては、極低頭ボルトが締めにくくなりますので、ボールポイントまたはショートヘッドの六角レンチで固定してください。



3. フューエルタンクを取り付けて、キャブレター本体、ファンネルがフレーム、タンクに干渉しない位置に調整して、キャブレター本体を固定してください。

製造には万全を期しておりますが、万一当社の製造上の原因による品質不良等があった場合は、同等の製品とお取替え、または無償修理いたします。但し、それ以外の故障や破損、事故等につきましては補償の対象とはなりませんのでご容赦ください。

製品についてのお問合せ、ご相談は下記住所へご連絡ください。

有限会社 ギルドデザイン

519-0212 三重県亀山市のぼの町 13-2 Tel.0595-85-2278 Fax.0595-85-2647